



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

完璧なプロポーションを追求する H. MOSER & CIE. (H. モーザー)

ノイハウゼンアムラインファル、2017年3月21日

時、分、センターセコンド。3針式の時計は時計製造の主要な要素の1つです。古典を回帰するには、きわめて高いレベルの専門技術が求められます。作品の価値を高めるのはそのディテールだからです。本当に優れた作品にするためには、その美観、バランスが完璧でなくてはなりません。正確なプロポーション、フォルムの調和、カラーの深み、上質なキャリバーの仕上げ。それらが H. Moser & Cie. のエンデバー・センターセコンド・オートマティックの特徴です。無駄を削ぎ落としたシンプルな時計。完璧に仕上げられたパワフルなデザインの中で、シャフハウゼンに本拠を構えるマニファクチュールは、技術的な卓越性を新しい自動巻きキャリバーに結びつけます。モーザー流にシンプルに。

バランスのとれた正確なプロポーションが調和の鍵となります。エンデバー・センターセコンドはその理念を完璧に示してみせます。自動巻きムーブメントが搭載されたモデルが際立たせているのは、デザインが見直された直径 40 mm のケース、よりダイナミックな曲線、改良されたラインです。カラーと素材の選択から、その心臓部の 100% スイスメイドのメカニズムに至るまで、このモデルのあらゆる要素は適正なバランスという印象を与えます。H.モーザーはレッドゴールドを選択し、ブランドのシグネチャーであるフュメダイヤルと見事に組み合わせ、暖色系と寒色系の驚くべきコントラストを生み出しています。2番目のレッドゴールドモデルでマニファクチュールが選択したのは、きわめて神秘的な深い色調のミッドナイトブルーフュメダイヤルです。この美に捧げられた叙情詩であるモデルにはブラウンアリゲーターレザーストラップが独特な表情を与えています。ホワイトゴールドモデル用に H.モーザーは 2種類の最も伝説的なダイヤル（フュメおよびファンキーブルー）を選択しました。ウォッチにはクラシックなブラックレザーストラップまたは、モダンでシニカルでありながらセクシーな外観の天然クーズーレザーストラップが組み合わせられています。

エンデバー・センターセコンド・オートマティックに搭載されているムーブメントは HMC 200 です。モーザーのキャリバーコレクションに新しく加わったこのムーブメントは、マニファクチュールで一貫して設計、開発、製造されました。このムーブメントには H.モーザーの系列会社、Precision Engineering AG が製造した調速機構が装備されています。ブリッジと地板は名高いモーザーダブルストライプで装飾され、キャリバー HMC 200 にはエングレービングが施された大型のゴールドローターが採用されています。少なくとも 3 日間のパワーリザーブを保証するこの自動巻きムーブメントは、間違いなく H.モーザー が掲げる王冠の宝飾と言えます。このタイムピースにより、ブランドはきわめて稀な完璧さを実現したのです。



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

技術仕様 - エンデバー・センターセコンド・オートマティック

リファレンス 1200-0400、18K レッドゴールドモデル、シグネチャー フュメ ダイヤル、ブラウン アリゲーター レザーストラップ

リファレンス 1200-0401、18K レッドゴールドモデル、ミッドナイトブルー フュメ ダイヤル、ブラウン アリゲーター レザーストラップ

リファレンス 1200-0200、18K ホワイトゴールドモデル、シグネチャー フュメ ダイヤル、ブラック アリゲーター レザーストラップ

リファレンス 1200-0201、18K ホワイトゴールドモデル、ファンキーブルー ダイヤル（スカイブルー フュメ）、クーズー レザーストラップ

ケース

ホワイトゴールドまたはレッドゴールド

直径：40.0 mm、厚さ：10.7 mm

サファイアクリスタルおよびシースルー ケースバック

「M」で装飾されたリュウズ

ダイヤル

サンバースト装飾付きシグネチャー フュメ、ミッドナイトブルー フュメ、ファンキーブルー（スカイブルー フュメ）

アプライドインデックス

リーフ型針の時針および分針

ムーブメント

自動巻きキャリバー HMC 200

直径：32.0 mm（14 ¼ リーニュ）、厚さ：5.5 mm

振動数：18,000 振動/時

27 石

両方向ラチェット式自動巻きシステム

18K レッドゴールド製ローター、H.モーザー. の刻印

パワーリザーブ：約 3 日間

フラット オーバーコイルを備えるオリジナルのシュトラウマン・ヘアスプリング®

モーター ストライプとダイヤモンド研磨による仕上げ

機能

時針および分針

センターセコンド

ストラップ

手縫いのアリゲーターまたはクーズー レザーストラップ

18K レッドゴールドまたはホワイトゴールドのピンバックル



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

リファレンス & 写真 - エンデバー・センターセコンド・オートマティック

リファレンス 1200-0400、18K レッドゴールドモデル、シグネチャーフュメダイヤル、ブラウンアリゲーターレザーストラップ

リファレンス 1200-0401、18K レッドゴールドモデル、ミッドナイトブルーフュメダイヤル、ブラウンアリゲーターレザーストラップ

リファレンス 1200-0200、18K ホワイトゴールドモデル、シグネチャーフュメダイヤル、ブラックアリゲーターレザーストラップ

リファレンス 1200-0201、18K ホワイトゴールドモデル、ファンキーブルーダイヤル（スカイブルーフュメ）、クーズーレザーストラップ



プレス担当

Nathalie Cobos, T +41 76 319 03 09, press@h-moser.com

H. MOSER & CIE.

H. Moser & Cie. は Heinrich Moser により 1828 年に創設されました。ノイハウゼンアムラインファルを拠点とするこのブランドは現在、50名の従業員を擁し、8つの自社製キャリバーをラインナップし、年間に1200個の時計を製造しています。H. Moser & Cie. は自社製品に使用する调速機構やヒゲゼンマイなどといった部品を自社内で製造する希少なマニファクチュールです。それらの部品はパートナーの企業にも供給されています。H. Moser & Cie. はモーザー一家の人間を名誉会長とし、Heinrich and Henri Moser 基金の代表に迎えるという榮譽に浴しています。Heinrich Moser の子孫たちに設立された Moser 基金は、一族の歴史を維持するために機能しており、Heinrich Moser 家が住まうシャルロッテンフェル城に併設の Moser 博物館に収蔵すべき昔のモデルの収集といった役目も担っています。時計製造に関するノウハウとこの分野での専門技術に裏打ちされた MELB Holding は H. Moser & Cie. と Hautlence という企業を擁するに至っています。MELB Holding は伝説的なジュウ渓谷を拠点とする家族経営の独立系グループです。